# 革キーホルダー

2026年度版

| | |
|---|---|
| ねらい<br>内　容 | 物があふれる現代の子ども達に、物作りの楽しさや工夫することを学ぶ機会を与える。経年変化を楽しめる革の特徴を知り、オリジナルのキーホルダーを作ることで、後々まで残る思い出の作品とする。 |
| 対　象 | 小学生高学年～ |
| 期　間 | 通年 |
| 人　数 | ５０名 |
| 集合場所 | クラフト室・研修室 |
| 活動時間 | １時間～１時間半 |
| 活動場所 | クラフト室・研修室 |
| 費　用 | ５００円 |
| 持ち物 | 軍手 |
| 貸出品 | 製作用具類一式 |
| 施設職員 | 説明：　あり　　対応：　あり<br>必ず職員が1名付き、説明・対応いたします。<br>引率指導者の方は活動補助をお願いします。 |
| 留意事項 | ・事前に作業の進行について打合せをする。<br>・引率指導者は、担当職員の指示に従い、打刻時のハンマー等の取扱いに留意する。 |

## ■指導者の支援活動

１ 製作方法の確認及び説明　　２ 用具の使用方法確認　　３ 疑問点への対応及び助言
４ 補助指導　　５ 安全確認

## ■活動展開例

**１「革キーホルダー」のねらいや製作方法を知る。（注意事項の説明）**

**２ 革好きな形に切り取る。**

① 革を水で湿らせる。（やわらかくするため）

② 型枠等を使って好きな形を革に写し、切り取る。

**３ 革に模様をつける。**

① 絵柄を決める。

② プレス機や木づちを使って革に絵刻印の模様をつける。

**４ キーホルダーのリングを通す穴をポンチであける。**

**５ 革を染める。**

① 染める色を決める。

② 染めたい色の染料の入った器に革を入れて染める。

※ 素手ではなく、割りばしを使うこと。

③ 乾いた布で軽く水気を取る。

※ 折ったりこすらない。

④ 乾いたらキーホルダーをつける。

**５ 後片付けをする。（用具返納・清掃）**